

陳 情 文 書 表 (令和8年9月30日定例会提出)

陳情第44号

太田晃司議員による居眠り問題への便乗とブログ誘導に関する陳情

令和8年9月16日受理

陳情者 ●●●●●●●●●●●●●●●●

湯 淺 忠 雄

(陳情の趣旨)

奈良市議会議員太田晃司氏が、議会の居眠り問題及びへずまりゅう議員をめぐる注目に便乗し、自身のブログへ誘導していることについて、議員としての品位に照らした注意を求める。

(陳情の理由)

太田晃司議員は、居眠り議員問題に便乗し、自身のブログへ読者を誘導しています。

アメーバブログの政治家ランキングでは、普段そこまで上位にいないにもかかわらず、26位まで上昇していました。これは、自ら積み上げた政策発信の結果というより、へずまりゅう氏や居眠り問題への関心に便乗してアクセスを集めた結果と見ざるを得ません。

議会中の居眠りは、市民の税金で報酬を受ける議員の職務怠慢として、本来真剣にたどすべき問題です。それを自分のブログの宣伝材料にし、話題に乗って順位を上げる姿勢は情けないものです。へずまりゅう氏の言動の是非は別に論じるとして、同僚の不祥事や新人議員の注目を踏み台にするような発信は、議員の仕事ではありません。

よって、下記のとおり陳情します。

(陳情事項)

1. 奈良市議会は、太田晃司議員が居眠り議員問題及びへずまりゅう議員への注目に便乗し、自身のブログへ誘導している発信の在り方について、議員の品位及びソーシャルメディア利用の観点から注意すること。
2. 議会として、居眠り問題は職務怠慢として正面からは是正し、個人のブログ集客やランキング上昇の材料にしないこと。